

今月の
ありがとう

7月22日、市内電気工事事業者で構成する「せせらぎ会」により、大信地域の街路灯の清掃・点検作業を行いました。



輝きの記録

第26回全国小学生陸上競技交流大会出場
8月27日～28日／国立競技場（東京都）

◇男子80mハードル
堀越 寛くん（中央）
（白四小6年）

◇女子ソフトボール投げ
穂積朋佳さん
（表郷小6年）



平成22年度全国中学校体育大会
第40回全国中学校バスケットボール大会出場
8月22日～25日／広島県立総合体育館（広島市）



◇女子バスケットボール
中央中・女子バスケットボール部



▲本町絵図 江戸時代後期 個人蔵

福祉・家事援助会員研修

愛情たっぷりの贈り物を作成



▲真剣におもちゃを作製する参加者
▶制作されたピーピーボール

部屋に入ると、様々な色布を合わせて、ひと針ひと針丁寧に縫っている姿。
これは、7月22日に開催された(社)白河・西郷広域シルバー人材センター主催「福祉・家事援助会員研修会」の「手作りおもちゃ制作」での一コマ。おもちゃは、「ピーピーボール」と呼ばれるもので、ボールに触れるとかわいらしい音を鳴らします。参加者20人が作った愛情たっぷりのおもちゃは、市内の子育て関係の施設に贈られます。



町の由来を知って歩きになる！

市中心市街地活性化基本計画事業として設置した、「通り16町」の町名由来表示板を紹介します。

本町の巻 ④

「十軒店」と称される、ひときわ大きい「カギ形」で中町と接しているのが本町です。「白河風土記」（1805年完成）によれば、家数は96軒で、町名の由来は記されていませんが、一説には古くからの町であるためともいわれています（白川因縁記）。
職業が記されている町の絵図では半数近くが宿屋であり、旅館街ともいえる町でした。大名が参勤交代の際などに宿泊する本陣と脇本陣も置かれていました。

このページは、市民の皆さんに登場していただくページです。登場してくれる方を大募集。
皆さんからの情報をお待ちしています。
◎連絡先 本庁舎秘書広報課
〒961-8602 白河市八幡小路7-1
☎②1111 内線2373/FAX②2577
Eメール hisho@city.shirakawa.fukushima.jp

ちょっと
いいはなし



▲8月14日から16日に開催され、色とりどりの浴衣を着た踊り手が数多く参加しました

▶宝くじ助成で、太鼓や備品等を購入

釜子盆踊り

賑わい復活。二重三重の踊りの輪広がる

独特の太鼓のリズムに合わせ、様々な色合いの浴衣姿の踊り手が二重三重の輪となっている光景は、まさに万華鏡。それは、踊り手や叩き手の不足などから開催が危ぶまれていた「釜子盆踊り」が賑わいを復活させた瞬間でした。

昨年、地元有志により「釜子盆踊りを盛り上げっ会（我妻芳正会長）」を立ち上げ、浴衣の無料貸し出しや若い世代への踊り講習などを開催し、祭りへの参加を呼び掛けてきました。伝統の祭りは、自らの地域は自ら盛り上げる地域コミュニティの新たなステージに入りました。

宝くじの助成で地域活性化

東釜子青年統一会（酒井幸洋会長）は、(財)自治総合センターから助成を受けました。
今回、盆踊りに欠かせない太鼓や備品等を助成により購入しました。

善意の窓



8月13日、釜谷正夫さん（東京都東久留米市在住・白河市出身）から、「ふるさとしらかわガンバレ寄附金」へ30万円が寄付されました。



8月9日、近藤文治さん（二番町）から、小峰城跡が国指定史跡となったことを記念して製作した「小峰城讃歌」のCDが市へ寄贈されました。



7月23日、ホテルサンルート白河グループから、市史跡等を紹介した「白河市歴史散策マップ・鎖国を解いた白河藩その式」が寄贈されました。